

新プロゴルファー猿 (1988)

メディア TV アニメ

ジャンル スポーツ アドベンチャー コメディ

製作国 日本

1988/04/11 ~ 1988/06/13

TV放映 月曜日
19:00~19:20
テレビ朝日

【解説】

藤子不二雄Aの代表的作品のひとつ『プロゴルファー猿』のTVアニメシリーズ第2作め。本作も前作と同じく、シンエイ動画の受注のもと、スタジオディーンが実制作を担った。大自然に囲まれた猿谷には、その名の通り野生の猿が群生。だがそこにいる猿はまだいた、それは《プロゴルファー猿》こと猿谷家の長男・猿丸だ。授業をサボっている彼のもとに、奥山カントリークラブの支配人から依頼の手紙が届く。それは猿谷のカラス・カンクローのいたずらでクラブが困っているという内容だった。猿はクラブへ向かうが。本作ではキャラクターデザインも一新。劇画を意識した前作に比して、丸みが強調され、チーフディレクターの西村純二の意向のもと、日常性を重んじるコミカルな演出が試みられた。およそ3年続いた前作の放送直後にスタートし、同じ『藤子不二雄Aワールド』の中の本（本作は約20分の番組）として放映されたが、全10話で終了している。

【クレジット】

演出	須永司	
	西村純二	
チーフディレクター	西村純二	
絵コンテ	西村純二	
プロデューサー	波多野正美	
	田村正司	
原作	藤子不二雄	
シリーズ構成	松岡清治	
脚本	城山昇	
作画監督	本橋秀之	
原画	中島豊秋	
	保田康治	
	高橋和徳	
撮影監督	山田廣明	
特殊効果	斉藤丈史	
美術監督	土師勝弘	
美術設定	半藤克美	
色指定	土居麻奈美	
音楽	筒井広志	
声の出演	頓宮恭子	猿丸
	堀江美都子	若葉
	富田耕生	おっちゃん
	平野文	紅蜂

内海賢二	ミスターX
峰あつ子	大丸
高木早苗	中丸
原えり子	小丸
高村章子	母さん
鵜飼るみ子	姉さん
田中真弓	カンクロウ
肝付兼太	支配人
小出和明	
矢崎えりい	
巻島直樹	
大塚芳忠	
茶風林	
平山せい	
梁田清之	